

名 称	鹿沼市子ども・子育て会議（第3回）
日 時	令和7年3月18日（火）午後13時30分～14時30分
場 所	鹿沼市役所2階 第1委員会室
出席者	委員（敬称略）10名 星順子（会長）、小又美里、小野口正子、湯澤光江、永田由美子、羽布津章義、田島雅哉、清水玲奈、仲田知史、早川勝弘 事務局 松井市長、杉山こども未来部長、古橋子育て支援課長、松島保育課長、飯塚こども・家庭サポートセンター所長、石嶋こども支援係長、柏渕こども給付係長、堂前保育推進係長、竹澤保育認定係長、岡崎総合サポート係長、川中子こども・家庭相談係長、阿部所長補佐兼女性・家庭相談係長、菅保護係長、高橋母子健康係長、川田生涯学習課長補佐兼青少年係長、吉江教育指導担当 欠席委員（敬称略）8名 小島里枝子、橋本慎平、金子晃子、植木良充、細川朋子、青木美智子、青山佐知子、藤井一夫
内容及び結果	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議 事（進行：星委員） 報告事項 （1）パブリック・コメントについて 資料1に沿って事務局より説明：古橋子育て支援課長 実施期間 令和7年2月21日（金）～3月14日（金） 意 見 23件（7名） 経済的な支援等に対する意見・要望が多数であった。 4月中旬にパブリック・コメントの結果を市HP等で公表予定 意見・質問 （小又委員） 公園について増やして欲しいという意見に対し、回答が『既存ストック活用しながら、除草剪定などの日常管理の充実と、施設補修・更新などを図ります。』であり、新しく施設を作るという雰囲気が感じ取れない。新たな公園の整備についてはどのように考えているのか。 （杉山こども未来部長） 市長が公約の中で公園整備を掲げている。全ての要望に答えられるわけではないが、回答については改めて検討する。

	(早川委員) 計画書のボリュームが多すぎて読む気になれないという意見に対し、『概要版を作成するなど意見の出しやすい資料の提供に努めます。』と回答しているが、こどもの計画の概要版も作成するのか。
	(古橋子育て支援課長) こども計画の公表と併せて概要版も公表したいと考えている。
	(田島委員) 産後ケアの事業について、国の制度では１歳まで利用可能とのことだが、なぜ鹿沼市では４ヶ月未満までしか利用ができないのか。
	(高橋母子健康係長) 鹿沼市の産後ケア事業は、通所型と宿泊型を実施しており、産科医療機関の安全性を考慮し、寝返りをしない４ヶ月未満の赤ちゃんに限定している。他市町では１歳までの居宅訪問型ケアも行われているが、鹿沼市では乳幼児期の必要な方に随時訪問ケアを提供している。今後の産後ケアの形については検討を進める。
	(田島委員) 事業内容について質問された方にも周知できる形で情報を提供し、誤解のないように伝えることが重要である。
	(2) 鹿沼市こども計画(案)の主な変更点について 鹿沼市こども計画(案)に沿って事務局より説明：石嶋こども支援係長 主な変更点 ・計画書のフルカラー化（デジタル版） ・P54『幼稚園教育の充実』から『未就学児への教育の充実』に事業名を変更 ・P54～55 事業の掲載順を一部変更 ・P64『相談体制の充実』に青少年相談の内容を追加 ・P65『ひきこもり地域支援センターによる支援』を追加 ・P90～93 施策別担当課一覧（事業一覧）を追加 ・P106『子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保』を追加 ・P143～149 用語解説を追加 意見・質問：特になし
	協議事項 (1) 鹿沼市こども計画へのこどもの絵画の掲載について 資料2に沿って事務局より説明：古橋子育て支援課長 鹿沼市子ども会連合会主催の子どもの描く絵画展『わたしの鹿沼じまん』銀賞作品12点から、本計画の表紙に載せるイラストを1点選定願う。なお、表紙に選ばれなかった作品（11点）については、計画書の余白部分等に掲載したいと考えている。

	意見・質問
	(仲田委員) 計画書にはイラストだけが掲載されるのか。それとも学年や題名も掲載されるのか。
	(古橋子育て支援課長) 学年や題名も掲載する形で考えている。(個人名は掲載しない)
	・表紙のイラストについて、委員10名による投票形式で選定 ・投票多数で『家族で食べた かぬまシウマイ』に決定 ・表紙以外のイラスト(11点)の掲載場所等については事務局に一任
	(2) 令和7年度特定教育・保育施設の利用定員の変更について 資料3に沿って事務局より説明：竹澤保育認定係長 ・令和7年度の特定教育保育施設の利用定員について、各施設より変更届出があったことを報告。施設ごとの変更内容(増減数)とその理由を説明。
	意見・質問
	(仲田委員) 利用定員が減ることにより、どのような影響が出てくるのか。
	(松島保育課長) 現在、保留児童が問題となっている状況であるため、少なからず影響があると認識している。しかし、実際には定員に満たない園もあるのが現状である。入園希望者が少ないために定員を減らす場合もあり、市全体で考えると特に大きな影響はないと考えている。
	4. 答 申 ・令和6年10月22日付けこ第465号により本会議に諮問された「鹿沼市こども計画」及び「第3期鹿沼市子ども・子育て支援事業計画」について、星会長より松井市長へ答申 ・市長よりお礼のあいさつ
	5. その他
	(早川委員) 計画書(P95)に『中間年において計画目標の達成状況の点検及び評価を行い、必要に応じて見直しをしていきます。』とあるが、今後時代の変化等々があった場合には、計画の見直しを行うという認識でよろしいか。
	(古橋子育て支援課長) 今後の状況によっては、計画の見直す可能性もあると考えている。
	6. 閉 会

配布資料	・会次第 ・パブリック・コメントについて（資料１） ・鹿沼市こども計画への絵画の掲載について（資料２） ・令和７年度特定教育・保育施設の利用定員の変更について（資料３） ・鹿沼市こども計画(案)		
次回予定	未 定		
記 録 者	石 嶋		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第２条に基づく審議会等の公開状況 （該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要）			
公開・非公開の別	☒ 公 開	・ 非公開	（公開の場合）傍聴人数
			0 人